|  |
| --- |
| 研修主題－副題－発表者の組織名と所属と研究代表者名 |

**研究論文の作成の仕方**

**（テンプレート）**

|  |
| --- |
| 概要　研究の概要を簡潔に述べる。研究の動機や必要性，これまでの研究の経緯，研究の方向性，得られる効果などが必要である。（１０行程度で）　＜キーワード＞数学的活動，数学的な見方や考え方　など研究の中心となるキーワードを記述する。 |

１．研究のねらい

（はじめに，生徒の実態，願う生徒の姿，研究の動機，研究の経緯など）

２．研究の内容

（研究仮説，研究内容，実践など）

（１）

　ア

　（ア）

　（イ）

　イ

　（ア）

　（イ）

（２）

　ア

　（ア）

　（イ）

　イ

　（ア）

　（イ）

３．まとめ

（研究仮説の検証，成果と課題，今後の研究の方向など）

|  |
| --- |
| 参考文献１）大日本図書「数学の世界２」２）岐阜県小中学校教育研究会中学校数学科研究部会岐阜県中学校数学教育研究会「数学教育　第１２２号」P43-48引用文献・文部科学省中学校指導要領　中学校数学P132 |

|  |
| --- |
| 研究同人大垣市中学校数学科研究部会加藤　太郎（大垣市立八幡中学校）佐藤　次郎（大垣市立南中学校）2014（H26）年以前高田ゆりこ（元大垣市立北中学校校長）本田憲一郎（養老町立北小学校） |

※学校名のみになる郡市もあります。

〔資料〕（別紙）

指導案や指導計画，生徒のノートなどの添付資料